

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 令和4年4月21日（木）10：00～

場所 白石市防災センター2階 大会議室

1. 福島県沖を震源とする地震による災害支援寄付受納式
2. 第64回全日本こけしコンクールについて
3. 4月臨時会提出議案

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様子を記者会見終了後に動画配信させていただきます。
記者の皆さまもご理解願います。

白 石 市

抗体検査センター株式会社 様

「福島県沖を震源とする地震による災害支援寄付」の受納について

担当：保健福祉部健康推進課

今回のご寄付は、3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震により甚大な被害を受けた本市に、災害支援寄付金として現金100万円をご寄付いただくものです。

抗体検査センター株式会社 様は、本年1月17日から白石市介護予防センターで新型コロナウイルス中和抗体検査を実施しており、本市の新型コロナウイルス感染症対策にもご協力をいただいております。

●寄付物件

現金100万円

●寄付目的

令和4年3月16日福島県沖地震による災害支援寄付金として

●抗体検査センター株式会社（出席者）

宮城県塩竈市松陽台一丁目3番5号

代表取締役社長 ちば よしのり
千葉 美徳

専務取締役 ちば たつのり
千葉 辰徳

令和4年4月 記者会見資料

第64回全日本こけしコンクールについて

担当：市民経済部商工観光課

全日本こけしコンクールは、上皇、上皇后両陛下のご成婚を記念し、昭和34年に第1回が開催され、昭和、平成、令和の時代を経て、今年で第64回を迎えた日本最大のこけしの祭典です。全国のこけし工人が最高賞である「内閣総理大臣賞」を目指し、その優れた技法を競い合います。

第62回（令和2年）、第63回（令和3年）は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止になり、今回は3年ぶりの開催になります。

●事業概要

- 1 会 期 令和4年5月3日（火・祝）から5日（木・祝）の3日間
- 2 会 場 白石市文化体育活動センター「ホワイトキューブ」
- 3 主 催 宮城県・白石市・白石商工会議所
- 4 出品状況

部		出品点数			延べ出品人数		
		第61回	第64回	前回比	第61回	第64回	前回比
第1部	伝統こけし	366	340	▲ 26	72	68	▲ 4
第2部	新型こけし	176	195	19	31	31	0
第3部	創作こけし	124	166	42	31	36	5
第4部	木地玩具	51	58	7	12	15	3
第5部	ロクロ応用品	23	32	9	7	7	0
合 計		740	791	51	153	157	4

- 5 審査日 令和4年4月22日（金）
- 6 授 賞 内閣総理大臣賞1点、経済産業大臣賞2点、農林水産大臣賞2点、国土交通大臣賞2点、文部科学大臣賞2点ほか 合計54賞65点
- 7 授賞式 令和4年4月28日（木）13時00分
白石市文化体育活動センター「ホワイトキューブ」アリーナ
- 8 その他 ①会場一番乗りの方に、1尺5寸の記念こけしをプレゼント
②先着限定で白石産ササニシキや白石うーめんと手づくりコマのセットをプレゼント

10 併設イベント

- ① 第28回地場産品まつり(5/3～5)
- ② こけしの絵付け体験(5/3～5)
- ③ みどりの少年団による緑化木のプレゼント(5/3)
- ④ ちゃっこいこけし展(5/4～5)
- ⑤ こけし初挽きの再現(5/4)
- ⑥ 甲冑着付け体験(5/4)
- ⑦ 白石工業高校制作体験コーナー(5/5)

令和4年度4月補正予算概要

担当：総務部財政課

令和4年度4月一般会計補正予算額は8億6,320万3千円で、累計では157億9,037万円となります。

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業や3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震に伴う災害復旧費など、必要な経費を計上しております。

事業別の詳細は、別紙1、2のとおりです。

(単位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	総額
一般会計	14,927,167	863,203	15,790,370
特別会計	国民健康保険	200	3,785,768
	介護保険	1,761	3,984,809
	計	1,961	8,233,832
合計	23,159,038	865,164	24,024,202

※特別会計の「計」及び合計欄は今回補正のない特別会計を含む

4月補正の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	227,210
災害復旧費	508,210

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 分野別一覧表

(単位:千円)

No.	事業名称	事業概要	事業費	予算			担当課
				款	項	目	
●住民・事業者への支援							
1	新型コロナウイルス経済対策割増商品券事業	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷している地域経済の循環を回復し消費喚起を図るため、2割増商品券を販売する。	31,000	7	1	2	商工観光課
●事業者に対する支援							
2	事業継続支援金(第四弾)	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高が減少した中小企業者等に対し、事業継続を下支えするための支援金を支給する。	44,194	7	1	2	商工観光課
3	脱炭素化事業(街路灯・防犯灯LED化事業)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている商店街及び温泉旅館組合等が管理する街路灯・防犯灯のLED化を行い、二酸化炭素の排出量削減により脱炭素化を図るとともに、電気料金の削減を図る。	15,000	2	1	21	危機管理課
4	市内宿泊事業者応援事業	観光需要の落ち込みにより大きな影響を受けている市内宿泊事業者の事業継続を支援するため、宿泊費の一部を助成し、併せて、本市を代表する観光資源である温泉のPRを行い、観光客の増加を目指す。	13,195	7	1	4	商工観光課
●アフターコロナを見据えた地域経済の回復に向けた支援							
5	観光需要回復のためのプロモーション事業	マイクロツーリズムの観点から、東北6県に向けて集中的にプロモーションを行うことで、近隣地域からの来訪者の増加を目指す。	15,352	7	1	4	商工観光課
6	白石産ササニシキを使った地域特産物宣伝事業	コロナ禍において需要が落ち込み、米価が下落し大きな影響を受けた農家への支援策として、高品質米栽培と商品開発、プロモーションを行う。	13,088	6	1	4	農林課
7	こじゅうろうキッズランド・しろいしサンパーク利用促進事業	新型コロナウイルス感染症の影響で減少している利用者の回復・増加を図るとともに、本市の賑わいづくり創出の拠点である「しろいしサンパーク」内の施設と連携した事業を実施し、停滞している地域の活性化を図るため、多様な事業を展開する。親子が楽しめる内容とすることで、子育て支援を推進するとともに、イベント等開催ガイドラインに従いながら、効果的な感染対策を見出す機会とする。	3,440	3	2	8	子ども家庭課
8	地域の魅力磨き上げ事業【当初予算】	地域資源(白石城や片倉小十郎公)や観光アンバサダーを活用した、関係・交流人口の創出を図ることを目的としたイベント開催を支援し、地域経済の活性化を図る。	3,190	2	1	7	まちづくり推進課
9	白石城を活用したアフターコロナプロモーション事業	本市の地域資源である白石城の災害復旧中の状況を、仙台市を中心とした宮城県内に積極的に情報発信することにより、関係・交流人口の創出と、落ち込んだ地域経済の活性化を図る。	2,915	2	1	18	まちづくり推進課
10	イベント空間安全・安心確保事業(全日本こけしコンクール)【当初予算】	施設・設備等の整備、消毒、清掃を徹底し、イベント参加者の感染機会の削減を図る。	682	7	1	2	商工観光課
●子育て世帯に対する支援							
11	予防接種費用助成対象者の拡大事業	新型コロナウイルス感染症との混合感染リスク及び同時流行を防ぐため、季節性インフルエンザの予防接種費用助成を拡大する。(中学3年生→中学生以下に拡大)	21,782	4	1	3	健康推進課
12	子育て世帯支援活動事業	外出自粛や「新しい生活様式」による子どもたちのストレスを緩和するため、こじゅうろうキッズランド特別利用券を配布し、元気に体を動かし運動不足解消やリフレッシュできる機会を提供することで、子どもの健やかな成長を図る。また、市民向け特別価格のフリーパス・回数券を販売することで保護者の経済的負担を軽減する。	2,331	3	2	8	子ども家庭課
●子どもたちの「学び」を継続する環境の確保							
13	次世代の学び検証事業	AIDRILの導入により、ウィズコロナにおける学びの保障と、個別最適な学びを実現するための検証を行い、本市が目指す次世代の学びの形を構築することを目指す。	6,367	10	1	3	学校管理課
14	図書館パワーアップ事業【一部当初予算】	施設内の感染予防対策を図り、来館者の安全・安心を確保するとともに、電子書籍の利用を促進することで、在宅時の時間を豊かに過ごしてもらう。	4,514	10	5	3	図書館
15	学校施設等消毒事業	新型コロナウイルス感染症に罹患した児童生徒等が通学している学校等を早期に再開するため、専門業者による施設・設備消毒を行い、安心・安全を確保する。	2,310	10	1	3	学校管理課
16	小・中学校施設改修事業	感染症拡大防止等の観点から、市内小・中学校の衛生環境の改善を図る。	2,310	10	1	3	学校管理課
17	新型コロナウイルス感染症対策学校支援員配置事業	持続的に児童生徒の教育を受ける権利を保障していくため、学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減したうえで学校運営を継続していく必要があることから、消毒等作業及び学習支援を行う学校支援員を配置する。	1,596	10	2	1	学校管理課
18	修学旅行キャンセル費用等補助金交付事業	新型コロナウイルス感染症による修学旅行の中止または延期に伴うキャンセル費用等を補助する。	1,507	10	2	1	学校管理課
19	学校保健用衛生用品購入事業	小中学校、幼稚園において感染拡大防止用物品を購入し、配備することで、児童、生徒、園児及び教職員の感染拡大防止を図る。	965	10	1	3	学校管理課
20	小中学校等通信環境強化事業	小中学校等に緊急連絡用携帯電話を整備することにより、学校と保護者、関係機関等との緊急に連絡調整を行い、新型コロナウイルス感染症への迅速な対応を図る。	584	10	1	3	学校管理課
21	学校環境改善事業	コロナ禍における新しい生活様式を踏まえ、3密を避けるため、学校施設設備の改修を行う。	127	10	1	3	学校管理課

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 分野別一覧表

(単位:千円)

No.	事業名称	事業概要	事業費	予算			担当課
				款	項	目	
●ワクチン接種促進のための体制整備							
22	中和抗体検査助成事業	新型コロナウイルスワクチン接種への理解を深めることを目的に、中和抗体量の検査を行う市民に検査費用を助成する。	1,150	4	1	3	健康推進課
●医療・フレイル対策を推進する環境整備							
23	健康支援事業	感染拡大防止のために外出や活動を控えたことによる運動不足等により、高血圧を始めとした生活習慣病の進行など身体に悪い影響が出現する危険性が高くなっている。このことから、測定機器を導入して自分の身体状況を確認し、その結果を受けて運動や生活改善に取り組みむことで、効果的・効率的な健康づくりを目指す。	572	4	1	3	健康推進課
●高齢者の活動支援、介護予防支援							
24	高齢者居場所づくり支援事業【介護保険特別会計】	高齢者のフレイル(身体的・精神的機能の低下)や孤独・孤立化を予防するため、介護予防のための運動と感染症対策を学び、アフターコロナにおける社会参加や地区活動を支援する。また、高齢者が有償ボランティアとして活動する場を創設することで、地域活性化に寄与する。	970	3	2	1	地域包括支援センター
25	リハビリテーション専門職等による介護予防取組・継続支援事業【介護保険特別会計】	リハビリテーション専門職等が通いの場やサロン等に関与し、専門的な助言を行うことにより、身体機能の低下や関節痛等があっても可能な運動方法や介護予防の取組について紹介し、自立した日常生活を維持できるよう支援する。	360	3	2	1	地域包括支援センター
●3密対策を実施したより快適な空間の創造							
26	公共的空間安全・安心確保事業(こじゅうろうキッズランド)	「新しい生活様式」を踏まえ、施設・設備等の消毒、清掃を徹底し、施設利用者の感染機会の削減を図る。また、感染症対策のため整備した遊具を、密を避けるためにさらに拡張させ、安心して利用いただける施設整備を行う。	2,373	3	2	8	子ども家庭課
27	各種検診等における新型コロナウイルス感染症予防対策事業	検診会場(各種講座等も含む)における感染拡大防止を図るため、実施場所を従来よりも広い会場に変更するとともに、感染症予防資材を購入する。 また、検診会場入口で検温や健康状況の確認を行い、安心して検診を受けていただけるよう、健康チェックを行う人員を配置する。	2,200	4	1	3	健康推進課
28	公共的空間安全・安心確保事業(健康センター)	乳幼児健診で主に使用している和室の畳について、アルコール等での消毒が可能な素材の畳とすることで、感染拡大予防を図るとともに利用者の安全・安心を確保する。	1,037	4	1	2	健康推進課
29	公共的空間安全・安心確保事業(白石城歴史探訪ミュージアム)	公共施設において、感染症防止策の一環として、施設利用者が手洗いをする箇所の蛇口について非接触型自動水栓へ改修する。	500	2	1	18	まちづくり推進課
30	介護予防センター情報化業務	3密対策としての広い空間を確保するため、現在会議室としても利用している介護予防センターにインターネット環境を整えることにより、Web会議やWebによる研修の会場として活用することで、より一層の感染防止対策を図る。	358	4	1	7	健康推進課
31	公共的空間安全・安心確保事業(市役所)	感染症対策に必要な消毒・清掃等を実施することで市庁舎における感染機会の削減を図る。	318	2	1	6	財政課
32	公共的空間安全・安心確保事業(小・中学校体育館12カ所、旧学校3カ所)	感染対策に必要な施設整備及び消毒、清掃等を実施することで社会体育事業における感染防止を図る。	150	10	6	1	生涯学習課
33	健康センター利用者支援事業	事業実施時における感染拡大防止を図るため、利用施設内の消毒、使用物品の消毒を実施するとともに、来庁者に手指消毒を促す。	300	4	1	3	健康推進課
34	国保高齢受給者証交付に係る郵送費用【国民健康保険特別会計】	70歳到達月に開催している高齢受給者証交付説明会を、集会形式から郵送による対応へ変更することで、感染拡大防止を図る。	200	1	1	1	健康推進課
35	成人式安全・安心確保事業	成人式会場における感染拡大防止を図るため、実施場所を従来よりも広い会場へ変更し、感染状況に配慮した成人式を実施できる体制を整える。	176	10	5	2	生涯学習課
36	公共的空間安全・安心確保事業(中央公民館)	感染対策に必要な施設整備及び消毒、清掃等を実施することで館内における感染防止を図る。	98	10	5	2	生涯学習課
37	公共的空間安全・安心確保事業(農林振興センター)	感染症対策に必要な消毒、清掃等を実施することで、農林振興センターにおける感染機会の削減を図る。	60	6	1	3	農林課
38	公共的空間安全・安心確保事業(福祉センター)	感染症対策に必要な不織布マスク及び除菌シートを備え、福祉センター内での接客業務及び高齢者宅訪問時やいきいき百歳体操開催時等での感染機会の削減を図る。	39	3	1	4	長寿課
●保育施設等における感染予防体制の確保							
39	保育対策事業費補助金	保育所において、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続的に実施していくため、抗原検査キットや消毒液等の消耗品、遊具の除菌ボックスなどの備品を購入する。	3,900	3	2	2	子ども家庭課
40	子ども・子育て支援交付金(放課後児童クラブ)	放課後児童クラブにおいて、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、事業を継続的に実施していくため、消毒液等の消耗品、感染防止用の備品等を購入する。	2,000	3	2	5	子ども家庭課
41	子ども・子育て支援交付金(一時預かり事業)	一時預かり事業(南保育園)において、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続的に実施していくため、消毒液等の消耗品、感染防止用の備品等を購入する。	300	3	2	4	子ども家庭課
42	子ども・子育て支援交付金(地域子育て支援センター)	地域子育て支援センターにおいて、事業を継続的に実施していくため、必要な感染防止対策品を準備し新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図る。	132	3	2	7	子ども家庭課
43	子ども・子育て支援交付金(ファミリーサポートセンター)	ファミリーサポートセンター事業の相互援助活動事業実施における感染防止対策を図る。	80	3	1	12	子ども家庭課

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 分野別一覧表

(単位:千円)

No.	事業名称	事業概要	事業費	予算			担当課
				款	項	目	
●避難所における物資調達、感染予防体制の確保							
44	地域防災計画策定事業	新型コロナウイルス感染症等の予防及び新たな生活様式に即した地域防災計画を策定するため、既存の地域防災計画の見直し・更新を行う。	9,856	9	1	5	危機管理課
45	防災活動支援事業(避難所における感染予防体制の確保)	近年激甚化する自然災害等への備えとして、避難所における新型コロナウイルス感染症をはじめとした感染症対策に必要な衛生環境を維持するための資材等の整備を図る。	79	9	1	5	危機管理課
●行政事務のデジタル化の推進							
46	Web会議等実施環境強化事業	市役所本庁舎及び各施設に、市内外関係機関等とのWeb会議機能等を有するデジタルミーティングボードを整備し、庁内のデジタル化を推進するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。	12,164	2	1	14	デジタル推進課
47	テレワーク等実施環境強化事業	テレワークの導入に向けた環境を整備することで、コロナ禍でも行政機能を停止させないよう、行政事務のデジタル化を推進するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。	5,490	2	1	14	デジタル推進課
48	RPA導入事業 【当初予算】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「新たな日常」に対応した働き方の普及、事務の効率化等のため、RPAを導入し、行政事務のデジタル化の推進を図る。	4,058	2	1	14	デジタル推進課
49	ビジネスチャット導入事業 【当初予算】	ビジネスチャットを導入し、職員間のコミュニケーションの効率化及び円滑化を促進し、対面しなくても業務が可能となるよう環境を整備することで、行政事務のデジタル化を推進するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。	2,376	2	1	14	デジタル推進課
50	会議録作成ツール導入事業 【当初予算】	会議録作成ツールを導入し、会議録作成業務を効率化することにより、執務室内での密状態を回避し、行政事務のデジタル化を推進するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。	1,796	2	1	14	デジタル推進課
51	オンライン申請等フォーム導入事業 【当初予算】	住民及び職員が利用可能なオンライン申請等フォームを導入し、対面・紙ベースの申請・アンケート・事務処理等をオンラインにより行える環境を整備することにより、行政事務のデジタル化を推進するとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。	1,168	2	1	14	デジタル推進課
52	AI-OCR導入事業 【当初予算】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「新たな日常」に対応した働き方の普及、事務の効率化等のため、AI-OCRを導入し、行政事務のデジタル化の推進を図る。	1,320	2	1	14	デジタル推進課
53	Web会議環境整備事業 【介護保険特別会計】	医療機関や関係機関等とのWebによる会議や相談、研修会に参加できるWeb会議用設備を整備し、感染拡大防止を図る。	431	3	2	1	地域包括支援センター

総合計	242,460
うち 地方創生臨時交付金	164,176
その他補助金等	3,826
一般財源	74,458

事業費総合計	242,460千円のうち
当初予算計上分(No.8,10,14,48~52)	15,250
4月補正予算計上分	227,210

〈令和4年度4月臨時議会 記者会見資料〉

〈令和4年度4月補正予算関係〉

令和4年3月16日福島県沖を震源とする地震に伴う主な災害復旧事業

(令和4年4月補正分)

(単位：千円)

事業名称	被災施設	事業費
林業施設災害復旧事業	林道新町線2箇所	101,500
公共土木施設災害復旧事業	道路8箇所 中央通り線、川原子線 ほか	333,500
公立学校施設災害復旧事業	白川小学校	352
社会教育施設災害復旧業	図書館、スポーツセンター、あしたば白石、中央公民館、小原公民館、緑が丘テニスコート ほか	46,446
観光施設災害復旧事業	弥治郎こけし村、寿丸屋敷 ほか	4,414
消防施設災害復旧事業	防災センター、消防ポンプ積載車車庫 ほか	16,060
公共施設等災害復旧事業	市役所本庁舎 ほか	5,024
児童福祉施設災害復旧事業	市立保育園、キッズランド	914
合計		508,210